

第2期嵐山町総合戦略(案)におけるパブリックコメントの実施結果について

■結果

実施期間	令和3年3月25日(木)～4月15日(木)	
意見提出	1件(1名)	
意見取扱	計画(案)を修正、加筆するもの	0件
※1項目で複数意見あり	今後の参考とするもの	1件

■意見

No.	項目(頁)	提出された意見 (抜粋)	意見に対する考え方・修正内容	意見 取扱
1	基本目標 3 P,12,13	<p>「安心して結婚・出産・子育てができる社会をつくる」「夢と希望を持って成長していけるまちを目指す」このためには何よりも子どもたちや子育て世代のニーズに応えることが重要だと思えます。これからの未来を担う子どもたちが将来しっかりと町を支えてくれるように、適切な保育、教育環境の整備が何よりも大切です。現状の少なすぎる学級数の小中学校や2年保育しか実施していない幼稚園。これでは「子どものための質の高い教育・保育の確保」とは到底言い難いです。同世代の方々と話をしても、こういった問題についてもはや諦めている方がほとんどです。「もうこの町はダメだからね」と。これはとても悲しいことです。本気で少子化を改善したいのならば、小中学校、幼稚園、保育園の大規模な改革が求められるのではないのでしょうか。小中学校の統廃合をはじめとし、町立幼稚園の3年保育の確立ならびにこども園への移行が急務だと思われまます。また町内保育園についても保育の質の改善が必要です。現状維持を良しとせず、第三者的視点から調査改善に取り組むべきです。</p> <p>町内の人口構成比はどうしても高齢者が多いので、変化を好まない高齢者の意見が尊重されがちですが、嵐山町の未来を考えるのならば、今、しっかりと将来を見据えた思い切った変化が求められています。他にも町内の問題は多々あるかとは思いますが、どうか教育・子育て環境の改善にも重点を置いて頂きたいです。今の子ども達が大人になり、子育て世代になった時</p>	<p>「安心して結婚・出産・子育てができる社会」の実現に向け、「嵐山町子ども・子育て支援事業計画」等の着実な遂行により、質の高い教育・保育の確保や子育て環境の充実を目指すとともに、未来を見据えた取組が必要であると考えています。いただいたご意見については今後の施策検討の参考にさせていただきます。</p>	今後の参考とするもの

No.	項目(頁)	提出された意見 (抜粋)	意見に対する考え方・修正内容	意見 取扱
		にも「嵐山町で子どもを育てたい」と思えるような魅力のある町にしてください。		